

(別紙)

「福岡県教育文化奨学財団奨学金等貸付金債権回収業務委託」評価基準

評価

次表の各項目について、5段階評価を行い、各委員の得点を総合し、事業者を決定します。

評価項目	評価の着目点	評価				
		A	B	C	D	E
業務における基本方針	経営姿勢・取組姿勢の妥当性 (委託債権の性質に対する理解等)	特に優れている	優れている	普通である	やや妥当でない	妥当でない
組織体制	本業務の実施体制の妥当性 (コンプライアンス体制など)	特に優れている	優れている	普通である	やや妥当でない	妥当でない
委託業務の実施方法	回収方法について (見戻回収率も含む)	特に優れている	優れている	普通である	やや妥当でない	妥当でない
	居住不明者の調査方法	特に優れている	優れている	普通である	やや妥当でない	妥当でない
	債務者が納付しやすい体制が整っているか (コンビニ納付、郵便局納付等)	特に優れている	優れている	普通である	やや整っていない	整っていない
	トラブル防止対策及び債務者からの問い合わせ対応方法	特に優れている	優れている	普通である	やや妥当でない	妥当でない
	報告業務、助言業務について	特に優れている	優れている	普通である	やや妥当でない	妥当でない
	独自の工夫があるか	特に多い	多い	普通である	少ない	特に少ない
見積書	実績報酬割合 (単位 : %) ※上限 : 30 %	21未満	21~24未満	24~27未満	27~30未満	30
個人情報保護体制	個人情報保護体制及び取組について	特に優れている	優れている	普通である	やや妥当でない	妥当でない
取引の状況	受託実績 (提案他社との比較)	特に優れている	優れている	普通である	やや妥当でない	妥当でない